

社会資本総合整備計画

事後評価書

計画の名称	近江八幡市地域住宅等整備計画														
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当				
交付対象	近江八幡市														
計画の目標	ストック改善（長寿命化対策）事業を実施し、将来にわたり需要に的確に対応していくとともに、快適な住環境整備を目指す。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		124	A	124	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	市営住宅既存ストック改善（長寿命化対策）にかかる進捗			
	長寿命化計画の達成率の増加	56%	%	66%
	長寿命化の改善を行った公営住宅／長寿命化の必要性のある公営住宅			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づ く事業	A15-001	住宅	一般	近江八幡 市	直接	近江八幡市	－	－	公営住宅等ストック総合 改善事業	長寿命化対策事業（１１棟）	近江八幡市	■	■	■	■	■	124		策定済	
											小計						124			
											合計						124			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として、近江八幡市市営住宅課において実施。	令和8年9月
	公表の方法
	ホームページへの掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	ストック改善事業（躯体の安全対策）の実施により、将来にわたる需要に対応し、快適な住環境整備が出来た。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	ストック改善事業（躯体の安全対策）の実施により、生活空間の安全を確保することが出来た。
○特記事項（今後の方針等）	
「市営住宅マスタープラン」や「市営住宅長寿命化計画」を見直し、これまでの進捗や成果を検証するとともに、今後の市営住宅のあり方や方向性、住宅ストックの有効活用と効果的な取り組み等を明確にする。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	市営住宅既存ストック改善（長寿命化計画）にかかる進捗		
	最 終 目標値	66%	
	最 終 実績値	66%	